

南部体育館	130,000	104,857	80.7%	99,743	5.1%
長田体育館	112,900	90,928	80.5%	87,956	3.3%
蒲原体育館	18,900	16,773	88.7%	14,213	18.0%
清水清見潟公園	102,800	74,592	72.6%	69,507	7.3%
西ヶ谷総合運動場	204,300	154,096	75.4%	148,567	3.7%
清水総合運動場	167,500	141,255	84.3%	128,816	9.7%
合計	1,302,780	1,023,402	78.6%	956,239	7.0%

(参考) 令和元年度実績値<コロナ前> (合計) : 1,115,937人 増減率 : -8.29%

(3) 人員配置状況

(単位 : 人)

施設名	正規職員	パート職員
中央体育館	4	20
東部体育館	4	9
北部体育館	4	8
南部体育館	4	8
長田体育館	4	7
蒲原体育館	0	8
清水清見潟公園	4	8
西ヶ谷総合運動場	5	15
清水総合運動場	4	8

(4) 業務実施状況

【指定事業及び自主事業について】

静岡市西ヶ谷総合運動場、静岡市清水総合運動場、静岡市中央体育館、静岡市東部体育館、静岡市北部体育館、静岡市南部体育館、静岡市長田体育館、静岡市蒲原体育館並びに静岡市清水清見潟公園体育館、室内プール及びトレーニング室の管理に係る協定書中、指定管理業務仕様書別紙1「施設を利用した各種催しの企画及び実施に関する業務」に規定する各種事業について、業務仕様書及び事業計画書に従って実施されている。

主な事業と参加者数は以下のとおり。

ア 事業実施状況

■ 指定事業及び自主事業参加者数 (単位 : 人)

施設名	令和5年度		
	目標値	実績値	達成率
中央体育館	9,187	9,975	108.6%
東部体育館	5,597	5,669	101.3%
北部体育館	4,552	4,013	88.2%
南部体育館	5,926	6,989	117.9%
長田体育館	5,146	5,039	97.9%
蒲原体育館	473	396	83.7%
清水清見潟公園	3,042	2,647	87.0%
西ヶ谷総合運動場	880	883	100.3%

清水総合運動場	1,905	1,918	100.7%
計	36,708	37,529	102.2%

(参考) 延べ受講者数：211,630人 前年度実績：197,688人 増減率：7.05%

■指定事業及び自主事業数（上段：事業数、下段：開催回数）

施設名	指定事業			自主事業		
	目標値 (仕様書)	実績値	達成率	目標値 (事業計画)	実績 値	達成率
中央体育館	37	37	100.0%	30	31	103.3%
	1,169	1,187	101.5%	897	871	97.1%
東部体育館	20	20	100.0%	20	22	110.0%
	700	699	99.9%	476	484	101.7%
北部体育館	23	23	100.0%	11	13	118.2%
	856	828	96.7%	383	312	81.5%
南部体育館	21	21	100.0%	20	24	120.0%
	633	638	100.8%	488	495	101.4%
長田体育館	21	21	100.0%	21	22	104.8%
	711	681	95.8%	616	572	92.9%
蒲原体育館	6	6	100.0%	1	2	200.0%
	152	147	96.7%	5	7	140.0%
清水清見潟公園	11	11	100.0%	5	6	120.0%
	297	296	99.7%	132	125	94.7%
西ヶ谷総合運動場	15	15	100.0%	7	8	114.3%
	336	323	96.1%	111	118	106.3%
清水総合運動場	13	13	100.0%	5	6	120.0%
	408	409	100.2%	160	161	100.6%
体験受講	0	0	—	—	—	—
	—	—	—	—	—	—
合計	167	167	100.0%	120	134	111.7%
	5,262	5,208	99.0%	3,268	3,145	96.2%

■主な事業名及び参加者数

施設名	事業名	参加者数	定員
西ヶ谷総合運動場	(指定) 幼児水泳	90	90
	(自主) 水嫌い克服！春休み子ども水泳	30	30
	(自主) 水鉄砲大会IN西ヶ谷夏の陣	46	50
清水総合運動場	(指定) シニア運動	127	210
	(指定) シニアバドミントン	186	210
	(自主) 幼児体操	45	75

中央体育館	(指定) 幼児水泳	139	150
	(指定) ダンス&エアロビクス	229	600
	(自主) バドミントン	240	300
南部体育館	(指定) 筋トレ&エアロビクス	159	330
	(指定) 夜間にやさしい女性ヨガ	35	30
	(自主) 卓球	155	270
長田体育館	(指定) 姿勢改善 (火曜)	125	360
	(指定) シニア健康体操	227	360
	(自主) ダンス&エアロビクス	217	330
東部体育館	(指定) ストレッチ&エアロビクス	263	330
	(指定) 姿勢改善 (木曜)	253	360
	(自主) バドミントン	240	240
北部体育館	(指定) ダンス&エアロビクス	169	450
	(指定) シニア健康体操 (金曜)	181	600
	(自主) ストレッチヨガ	153	420
蒲原体育館	(指定) 幼児のびのび体操	18	60
	(指定) シニア健康体操	95	180
	(自主) やさしいヨガ	45	30
清水清見潟公園	(指定) おやこひろば	40	180
	(指定) 女性アクアウォーキング (火曜)	83	90
	(自主) シニア健康体操 (月曜)	86	240

【検証・分析等】

屋内施設を中心にコロナ禍後の利用控えが続く中、施設利用者数は目標値には達しなかったものの、一般利用者が前年度より増加したことや、教室数を目標値以上に実施することで、利用者の増加に向けた取り組みが行われており、業務は適正に実施されている。

【確認結果】

○：協定書等の内容が適正に履行されている。

【施設管理業務について】

建築物の維持管理業務については、一部を第三者委託により実施し、各業務とも事業計画に従って適切に行われている。

施設設備等の維持管理業務については適切な維持管理が行われており、必要に応じて当課と協議を行っている。また、軽微な補修作業や委託業務範囲外の清掃等は直営で行い、施設美化や経費削減を意識しながら、利用者の安心・安全に重点をおいた適切な対応がとられている。

各施設の主な修繕内容は以下のとおり。

- | | |
|---------|-----------------------|
| ① 中央体育館 | 管理棟 2 階階段室天井照明器具LED更新 |
| ② 東部体育館 | 笠木シーリングアリーナ屋根雨漏り修繕 |
| ③ 北部体育館 | 防矢ネット修繕 |
| ④ 南部体育館 | 1 階玄関ホール照明器具修繕 |
| ⑤ 長田体育館 | 1 階男子トイレサッシ修繕 |

- | | |
|--------------|------------------------|
| ⑥ 蒲原体育館 | 多目的トイレベビーシート修繕 |
| ⑦ 清水清見潟公園体育館 | 自動塩素管理システム残留塩素系変換器交換修繕 |
| ⑧ 西ケ谷総合運動場 | 野球場消防用設備修繕 |
| ⑨ 清水総合運動場 | 空調機修繕 |

【確認結果】

○：協定書等の内容が適正に履行されている。

2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）

【具体的な意見・要望の内容と対応状況】

（中央体育館）

意見等 冬場はプールの更衣室からプールサイドが寒いので、暖房を強化してほしい。

対応 プールの暖房は概ね 28～29 度になるように調整しているが、利用者が寒さを感じたときは温度を調整するのでプール監視員にお伝えくださいと回答。

（東部体育館）

意見等 ソフトテニス教室の時、アリーナの照明が全点灯でないので、ケガにつながる。

対応 JIS 照明基準を参考に照度を設定している。全点灯でなくても適用推奨照度を満たしているが、更にワンランク上の対応をしていくと回答。

（西ケ谷総合運動場）

意見等 プール利用時に、泳ぐコースが少ない。

対応 利用状況により、泳ぐコースとフリーコースのレーン変更を今まで以上に細かく実施した。

（清水総合運動場）

意見等 アーチェリー場の防矢ネットと的畳が破損し、利用できなくなっているが、利用できるようにしてほしい。

対応 スポーツ振興課と協議し、近射のみ使用を許可した。その後、早期に使用できることを優先し、防矢ネットのみの修繕を行い、一月以内に再開できるように対応した。

【検証・分析等】

利用者からの意見・要望に対しては概ね適切な対応がとられており、即時の対応が困難である要望に対しても前向きに検討しており、良好な対応がなされているといえる。

【確認結果】

○：適切に対応し、改善すべき事項は対応済み、又は改善に向けて対応中である。

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

（1）利用者満足度調査

利用者満足度を把握するため、施設利用者及び教室参加者を対象にアンケート調査を実施した。

【調査結果】

ア 利用者満足度調査

回答者総数：2,680件、①職員の態度・対応②施設の使いやすさ③施設の清潔度の3項目「大変満足」「満足」と回答した人数：2,619人

イ 教室参加者満足度調査

回答者総数 8,714 件中、「大変満足」「まずまず満足」と回答した人数：8,631 件

【検証・分析等】

3 項目の平均値で算出した利用者満足度は 97.7%（前年度 95.4%）であり、目標値である満足度 90%を大きく超えたことは高く評価できる。教室参加者満足度も高い水準であり、良好な評価を得ている。

【確認結果】

○：調査の結果が概ね良好である。

(2) 市民アンケート

各施設の認知度、利用状況等を把握するため、市内在住の 10 歳以上の男女 1,000 人に対し、スポーツ施設に関する意識調査をインターネット上で実施した。

【調査結果】

「施設を知っている」と回答した人数の割合（単位：%）（回答者1,000人）

施設名	R5年度	R4年度	前年度比較 (ポイント)
中央体育館	56.9	61.7	-4.8
東部体育館	34.5	39.7	-5.2
北部体育館	38.3	42.5	-4.2
南部体育館	46.8	52.9	-6.1
長田体育館	38.3	41.5	-3.2
蒲原体育館	9.4	10.8	-1.4
清水清見潟公園	32.7	35.9	-3.2
西ヶ谷総合運動場	55.6	60.1	-4.5
清水総合運動場	53.4	56.3	-2.9
平均	40.6	44.6	-4.0

【検証・分析等】

前年度と比較すると全ての施設で認知度が減少している。しかし、協会WEBサイトのアクセス数は伸びており、その他SNSの活用・他指定管理者SNSやラジオ局FM-Hiとの連携、近隣地域のポスティングや小学校等へのチラシ配架等、様々なツールを活用し情報発信には努めていることは評価できる。今後も創意工夫ある広報活動を行い、認知度向上に努めてほしい。

【確認結果】

○：調査の結果が概ね良好である。

(3) その他アンケート

各施設のロビーに意見箱を設置し、市民の視点からの意見・要望等を適切に取り入れ、良好な施設運営に活かしている。

【確認結果】

○：調査の結果が概ね良好である。

【収支状況】

指定管理業務についての収支状況については、適正に執行されている。

【検証・分析等】

協会全体では赤字が続いているが、施設利用料金は昨年度より約 1,130 万円増加、全体経費は約 4,200 万円削減できており、経営改善の努力が見える。

配置人員等の見直しに加え、職員から事業提案を募集し、「教室受講料の見直し」「菓子類付自販機の設置」に取り組んだことが、収益増につながっている。経営改善の効果は表れているため、さらなる努力を期待したい。

【確認結果】

○：安定的な施設運営を行っており、また今後も継続できる見込みである。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

《事務事業事故》

なし

《前年度モニタリング調査における改善協議事項》

なし

【検証・分析等】

管理運営全般については、事業計画に従い良好に運営されており、利用者からの意見に迅速かつ丁寧に対応している。

屋内施設を中心にコロナ禍後の利用控えが続く中ではあるが、一般利用者及び各種大会等、教室受講生が前年より増加したことで、利用者数が昨年度より 67,163 人増加したことは評価できる。今後も、利用促進に繋がるような事業展開に期待する。

施設維持管理については、事業計画に基づき、業務ごと専門業者と委託契約を結び、利用者が安心して施設を利用できる体制が整えられている。また、業者等から指摘された問題点については、点検結果報告書や利用者からの意見を施設内で共有し、早急な対応が必要であれば指定管理者による修繕を迅速に実施するとともに、大規模な案件については市に報告及び協議を行うなど適切に対応している。

また、指定管理者による修繕等については、職員自らが利用者目線で施設の簡易的な補修等を実施している点は評価できる。

そのほか、新たに災害時に備えた備蓄品を確保するなど、緊急時の対策も講じており、引き続き安全・安心な施設維持管理に取り組むことを期待する。

教室事業については、多くの施設で目標参加者数を超え、南部体育館においては117.9%と大きく上回った。全体としても指定事業の事業数及び開催数とも目標値を達成出来ている。

スポーツ推進計画（R5-R12）の5つの施策の柱である「子どものスポーツ活動の推進」「働く世代と女性のスポーツの推進」「高齢者のスポーツの推進」「障がいのある人のスポーツ活

動の推進」「多様な世代で楽しむスポーツ活動の推進」に沿った教室展開を行っており、「子どもの～」では「わくわくプール（西ヶ谷）」、「働く世代と女性の～」では「やさしい女性ヨガ教室（北部）」、「メンズヨガ教室（中央）」、「障がいの～」では「障がい児水泳教室（西ヶ谷）」等、多種多様な事業を実施することで「静岡型 Sports in Life」の推進に大きく寄与している。

また、令和5年度第3期から教室受講料の値上げを行ったが、その影響を極力抑えるため、体験受講や1回完結型教室で利用出来る無料チケットを配布するなど、収支状況の改善に向けた取組と教室参加者数増加への努力が伺える。

さらに、全施設で体験型イベント「ふれあいスポーツ DAY」を行い、気軽に参加できる親子広場・体験教室などを実施。中でも、スポーツ推進委員の協力のもと「ニュースポーツ体験会」、静岡県カローリング協会による「カローリング体験」、明治安田生命保険相互会社協賛による「健康チェックコーナー」、「ワークショップ」や地元協力会による「野菜直売」、「静岡市食生活改善推進協議会北部支部による「食育コーナー」、消防署による「消防コーナー」等、多くの関係団体と連携し、「スポーツ推進計画」の市民意識調査結果で3割を占めている運動・スポーツをしない人に対し、スポーツ実施率の向上に努めた点は、高く評価できる。引き続き、市民ニーズの把握に努め、継続的な事業展開をお願いしたい。

他団体との連携事業として、中央体育館をホームアリーナとするプロバスケットボールチーム「バルテックス静岡」に対し、前売り券の販売支援や来館者の安全のための備品設置、案内掲示の整備を行い、観戦者の利便性の向上に努めた。他教室との利用調整など課題はあるが、多くの施設を管理しているノウハウを生かし、課題解決に努めるとともに、継続して他団体との連携を進めてほしい。

また、静岡市教育委員会が実施する「学校プール向上研究実証事業」について、中央・西ヶ谷両屋内プールを利用した授業を実施。中央屋内プールでは、協会インストラクターが学校教員とともに水泳指導を行った。同じく静岡市教育委員会地域学校協働活動推進事業の一環である「放課後子ども教室」に協会インストラクターを派遣し、ダンス等運動教室を実施。子ども達が各種スポーツを体験できるよう関係機関と連携・事業協力を行っている点は、高く評価できる。

9施設一体管理のメリットを活かしつつ、多種多様な事業を幅広く実施することで、第2期静岡市スポーツ推進計画のスローガンである「静岡型スポーツ・イン・ライフ」の実現に向けて、市民一人ひとりが様々な楽しみ方でスポーツに親しむことができる事業運営を今後も期待する。

【評価結果】

○：良好な管理運営であった。